環境省認定検定

本検定は環境省
「人材認定等事業」に
登録されております。

第21回

産業廃棄物
適正管理能力検定

会場型 検定 2級・1級	試験日	2025年7月6日(日)　検定2級 13:30 開始 検定1級 16:00 開始
	申込期間	2025年3月3日(月)～2025年5月30日(金)
	開催地	札幌／仙台／東京／名古屋／大阪／岡山／広島／福岡
オンライン 検定 基礎編	申込期間	2025年3月3日(月)～2026年1月29日(木)
	受講期間	2025年4月1日(火)から開講 ID発行から1か月以内

環境貢献企業の実務と教育を支える。
CERSI 一般社団法人企業環境リスク解決機構
Corporate Environmental Risk Solution Institution

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
本検定は、産業廃棄物の適正な処理の推進を通じて持続可能な開発目標(SDGs)における「12 つくる責任 つかう責任」に貢献することを目指しています。
12 つくる責任 つかう責任

環境省認定検定

産業廃棄物適正管理能力検定

～ 産業廃棄物担当者が身につけるべき統一の知識基準 ～

産業廃棄物適正管理能力検定とは

建設業、製造業、流通小売業など、産業廃棄物を排出する企業の担当者を対象に、産廃を管理する上での必須の知識を問う当機構独自の検定試験です。

受験のきっかけ

- 部下の産廃知識が正しいか確かめたい
- 社内教育の一環として取り入れたい
- 新しく産廃／ ISO の担当者になって不安

産業廃棄物に関わる方全員に受けていただきたい検定です

検定概要

検定１級 建設系コース
検定１級 事業系コース

会場型 （旧：応用編）

対象者 産廃管理の統括部門／産廃について指導する立場

建設系・事業系の2コースで高度な専門性を問う難関の検定

専門的な知識や、高度な判断が求められる担当者の方に。建設系・事業系の２つのコースから選択し、より自社の実務に直結する力量を測定できます。合否を左右する論述式問題など、「正しい知識」に加え「判断力・伝達力」が問われる、実践的な内容の検定試験です。

出題範囲

共通	廃棄物処理法、関係法令に関する高度な知識
建設系コース	石綿（アスベスト）や建設リサイクル法の知識
事業系コース	製造系企業等で必要とされる産廃知識

合格基準 35点以上/50点満点中

検定２級

会場型 （旧：検定）

対象者 産廃管理に携わるすべての担当者

あらゆる産廃担当者にとって必要な知識を問う決定版

許可・契約・マニフェストなど委託時の基準を中心に、産業廃棄物の排出事業者の担当者として必須の知識を網羅した、最もスタンダードな検定です。産廃担当者の能力基準として広くご活用いただいており、公式テキストを用いた学習で体系的な知識習得にも効果的です。

出題範囲

産廃管理に必要な知識全般	許可・契約・マニフェスト
廃棄物のリスクと罰則	運搬・保管等処理のルール
廃棄物の区分と定義	関係法令の概要・時事問題（各種リサイクル法など）

合格基準 70点以上/100点満点中

検定基礎編

オンライン （旧：入門編）

対象者 新入社員／新任担当者／マニフェスト等事務作業者／現場の分別担当者など

動画講座付きで社内教育としても最適なオンライン検定

約3時間の動画講座と確認テストで、産廃の基礎的な知識をやさしく学べるオンライン検定です。いつでも、どこでも、何度でも受講可能な e- ラーニング形式。受験者全員に豊富な図解がわかりやすい「産廃がわかるハンドブック」を送付しますので、初めて産廃を学ぶ方でも安心して学習できます。

出題範囲

基礎的な産廃知識	許可・契約・マニフェスト
廃棄物のリスクと罰則	産廃用語の理解

学習パート 動画講座+ハンドブック付き

合格基準 24点以上/30点満点中

修了証 産業廃棄物適正処理能力検定 基礎編　修了証

受験対策

オススメ！

事前対策セミナー

受験対策にはこれ！出題されやすい重要ポイントを最短でマスター！
本セミナーを通じ、実務上で必要な知識・考え方についても、
効率よく学ぶことができます。
公式テキスト＋ e-learning 形式で、自分のペースで学習可能！
何度でも視聴可能なので、自分の苦手をしっかり克服したうえで、
受験に臨めます。

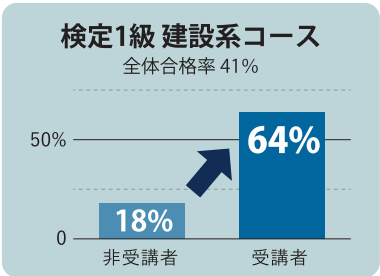
受験までのモデルプラン

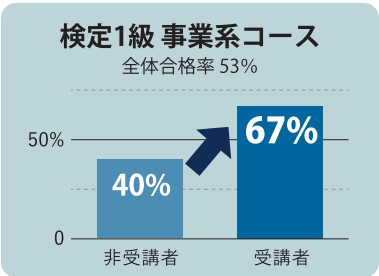
受験1ヶ月前

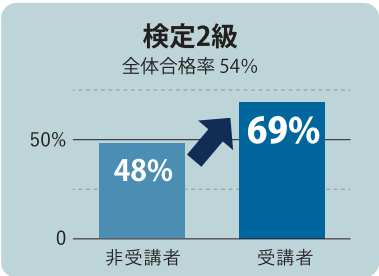
検定・事前対策セミナー お申込み → 公式テキストでの 学習 → 事前対策セミナー受講及び 公式問題集（別売り）での演習 → 受験当日

セミナー受講の成果

※第20回産廃検定のデータより算出







▶ すべての検定に共通し、事前対策セミナーの受講で合格率UP！

検定１級 事前対策セミナー　オンライン

難関の検定1級対策に特化！テキスト外からの出題対策に加え、合否のカギを握る記述式問題の添削サービス付きです。

教　材	公式テキスト
受講期間	1か月間
料　金	25,850円（教材費・消費税込み）

検定２級 事前対策セミナー　オンライン

豊富な演習問題と解説で一気に合格に近づく、最もおすすめの検定対策です。

教　材	公式テキスト
受講期間	1か月間
料　金	17,050円（教材費・消費税込み）

右の二次元コードから、
事前対策セミナーのサンプル動画をご視聴ください！

https://youtu.be/5DlVuQtTniA?si=HSnLRbPtl94GQU1c

教材

産業廃棄物適正管理能力検定公式テキスト <第6版>

2025年3月より、改訂第6版　販売開始！
検定試験への対応はもちろん、実務の参考書としても好評！
産業廃棄物担当者の必須知識を網羅した一冊です。
※事前対策セミナーに付属するため、受講者は別途購入不要です。

3,850円＋送料（430円）（消費税込み）

産業廃棄物適正管理能力検定公式問題集 <第6版>

2025年3月より、改訂第6版　販売開始！
一冊で60問以上の演習が可能、1級レベルの問題にも対応！
事前対策セミナーと併せて受験対策におすすめです。
※事前対策セミナーには付属しません。希望される方は別途ご購入ください。

2,640円＋送料（430円）（消費税込み）

資格制度

検定２級・１級に合格された方は、「産業廃棄物適正処理管理士」の資格にご登録いただけます。

検定1級　検定2級

- 登録は任意（別途料金3,300円）
- 資格カードの提供
- 資格更新にはアップデートセミナー要受講（有料）
- 産廃相談窓口など特典あり

試験問題例（過去問より）

検定基礎編 問題

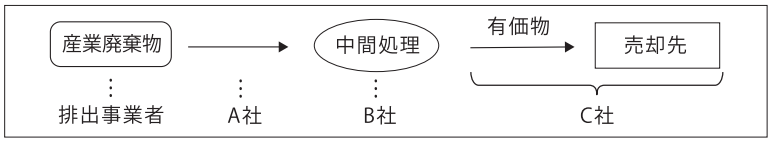
ア．廃棄物処理法上の「最終処分」に含まれるものを以下よりすべて選びなさい。

1. 収集運搬
2. 積替保管
3. 埋立
4. 残さが有価物となる中間処理

解答 ［　　］

検定2級 問題

イ．次の図のような産業廃棄物の処理委託を行う場合、排出事業者としてA・B・Cの各業者との間で結ぶべき産業廃棄物処理委託契約について、収集運搬委託契約のみが必要な場合は１、処分委託契約のみが必要な場合は２、収集運搬と処分の委託契約が必要な場合は３、直接契約が不要な場合は４を選びなさい。
なお、⟶ は、収集運搬を示す。



解答

A社		B社		C社	

検定1級 建設系コース 問題

ウ．「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」に関して不適切なものは次のうちどれか。

1. 特定建設資材に石膏ボードは含まれない。
2. 特定建設資材に粘土瓦は含まれない。
3. 請負金額が500万円以上の特定建設資材を用いた建築物のリフォーム工事は対象建設工事となる。
4. 床面積の合計が80㎡以上の特定建設資材を用いた建築物の解体工事は対象建設工事となる。

解答 ［　　］

検定1級 事業系コース 問題

エ．排出事業者が電子マニフェストを利用する場合に、排出事業者自らが行う必要がないものはどれか。

1. 処理業者の処理終了報告に虚偽の内容が含まれていたときの、措置内容等報告書の提出
2. 管理票交付等状況報告書の提出
3. 多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書の提出
4. 自ら排出した産業廃棄物の収集運搬を行なうときの、運搬する産業廃棄物の種類及び数量等を記載した書面の携帯

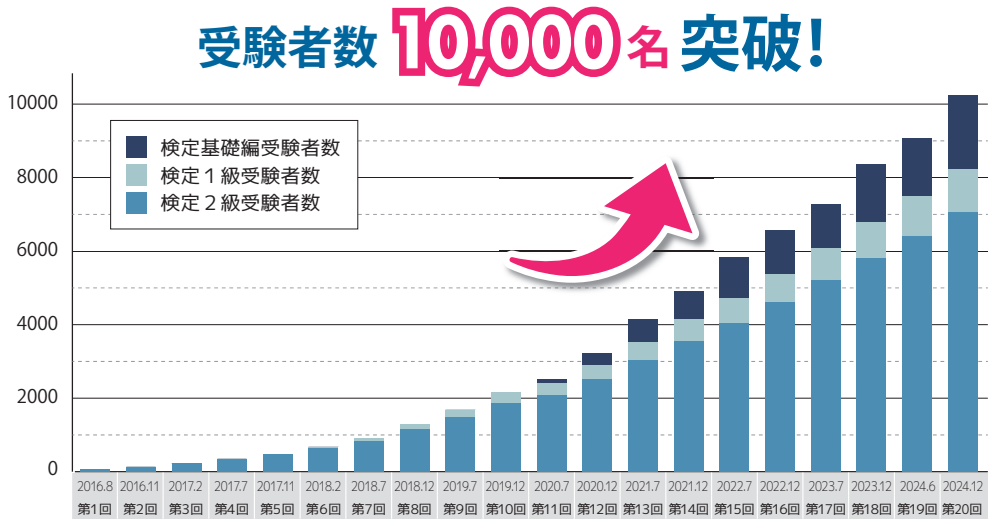
解答 ［　　］

問題の回答
問題ア：3，4
問題イ：A社＝1、B社＝2、C社＝4
問題ウ：3
問題エ：2

右の二次元コードから、
解説もご確認ください！

https://share.hsforms.com/1sInQpZj6TuGH0APl8m8ApAdbepo

開催実績



検定受験者数の累計

受験後のフォロー

本検定に合格していただくことは大事なゴールの1つですが、受験者の皆様には検定への学習を通じ、**産業廃棄物の実務を適正に行うための基礎知識を体系的に学んでいただきたく思います。**検定を受け終わった後も、まだ理解の浅い分野を確認し、必要な知識を確実に身につけることが必要です。

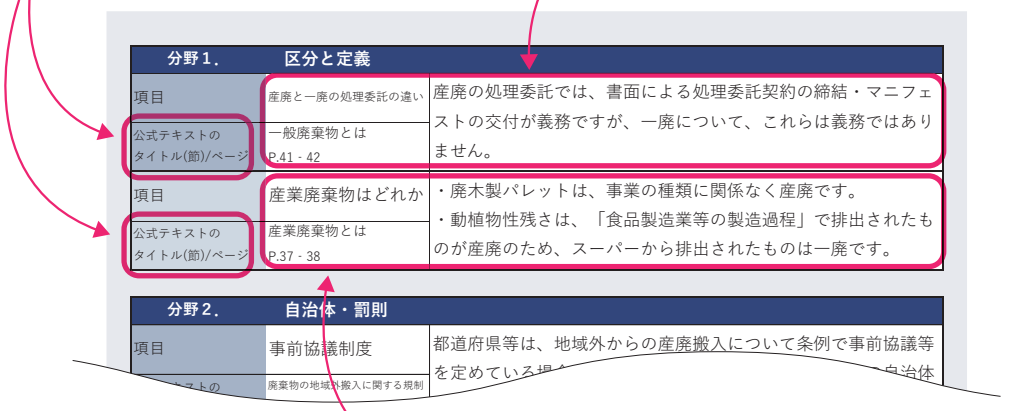
本検定の成績表には、**間違えやすい問題・分野に対応したアドバイス**が載っています。**公式テキストの該当ページも掲載**しているので、どこを復習すれば良いのか、何を勉強すれば良いのかが一目で分かります！（検定２級・１級共通）

POINT 1

公式テキストの該当ページを掲載
復習すべき場所が一目で分かる！

POINT 2

重要な問題と解説を掲載。
必ず抑えておくべき内容を網羅！



分野１．	区分と定義	
項目	産廃と一廃の処理委託の違い	産廃の処理委託では、書面による処理委託契約の締結・マニフェストの交付が義務ですが、一廃について、これらは義務ではありません。
公式テキストのタイトル(節)/ページ	一般廃棄物とは P.41 - 42	
項目	産業廃棄物はどれか	・廃木製パレットは、事業の種類に関係なく産廃です。 ・動植物性残さは、「食品製造業等の製造過程」で排出されたものが産廃のため、スーパーから排出されたものは一廃です。
公式テキストのタイトル(節)/ページ	産業廃棄物とは P.37 - 38	

分野２．	自治体・罰則	
項目	事前協議制度	都道府県等は、地域外からの産廃搬入について条例で事前協議等を定めている場合
公式テキストの	廃棄物の地域外搬入に関する規制	

※画像はイメージです

POINT 3

試験で最も正答率が低かった問題を掲載
間違えやすい内容を確認できる！

環境省認定検定

本検定は環境省「人材認定等事業」に登録されております。

第21回

産業廃棄物適正管理能力検定

受験要項

会場型 検定 2級・1級

試験日	2025年7月6日(日)　検定2級 13:30 開始　検定1級 16:00 開始
申込期間	2025年3月3日(月)～2025年5月30日(金)
開催地	札幌／仙台／東京／名古屋／大阪／岡山／広島／福岡

受験料

受験区分	試験時間	受験料
検定2級	90分	9,350円(税込)
検定2級＋検定1級 建設系コース	90分＋90分	16,500円(税込)
検定2級＋検定1級 事業系コース		
検定1級 建設系コースのみ※	90分	9,350円(税込)
検定1級 事業系コースのみ※		

※すでに検定2級に合格した方のみ検定1級のみの受験が可能です。
なお、検定1級 建設系コースと事業系コースを同時に受験することはできません。

合格基準等	得点率 70% 以上
解答方式	マークシート(一部記述を含む)

受験の流れ

お申込み → 請求書送付 ご入金 → テキスト等 郵送 → 受験票郵送 6月下旬予定※ → 検定2級・1級 試験日 7月6日(日) → 合格発表・合格証郵送 8月下旬～9月上旬頃郵送

※試験日1週間前の時点で受験票が届いていない場合、当機構までお問い合わせください。

オンライン 検定 基礎編

形式	e-ラーニング ＋ テスト
受験料	9,350円(税込)(ハンドブックを含む)
申込期間	2025年3月3日(月)～2026年1月29日(木)
受講期間	2025年4月1日(火)から開講　ID発行から1か月以内
試験時間	学習講座3時間程度 ＋ 受験時間30分程度
テキスト	産廃がわかるハンドブック

※5名様以上での同時受験の場合、団体割引が適用可能です。詳細は当機構までお問い合わせください。

産業廃棄物適正管理能力検定 事務局
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル4階
03-6435-7747　info@cersi.jp

お申し込みはこちらから
https://service-cersi.com/contact